



《Blue Tokyo》

©Yukino Ohmura

奇跡のシールアート 大村雪乃の世界

Beautiful Lights

2024
6.29
SAT.

8.18
SUN.

[開館時間] 10:00～17:00(入館は16:30まで)

[休館日] 7.15、8.12を除く月曜日

[観覧料] 一般800(600)円 大学生以下無料

*()内は前売券、および10名以上の団体料金

*身体障がい者手帳、療育手帳、精神障がい者保健福祉手帳の交付を受けた方および付き添いの方は無料

[SNSフォロー割]

当館のX(旧Twitter)アカウントのフォロー画面を受付で提示:2名まで100円引き(他の割引との併用はできません)

[前売券取扱]

セブンチケット、MOOガイド(釧路)、コーチャンフォー釧路店、くしろ演劇みたい会、
コーチャンフォー釧路文化ホール、釧路市生涯学習センター、釧路市民活動センター(わっと)

釧路市立美術館
Kushiro city Museum of Art

TEL 0154-42-6116 FAX 0154-41-8182
〒085-0836 釧路市幣舞町 4-28



主催: 釧路市民文化展実行委員会、釧路市立美術館、公益財団法人釧新教育芸術振興基金、釧路新聞社
後援: FMくしろ、(一財) 釧路市民文化振興財団 協賛: アートギャラリー協会 企画協力: クレヴィス



会期中会場での
写真撮影や
SNSへの投稿
OK

割引券

本チラシ持参の方
2名まで100円引

Beautiful Lights

大村雪乃（1988-）は、文房具として販売されている円形のシールを重ねあわせ、現実と虚構、写実と抽象表現を横断するユニークなアート作品を生み出す注目の美術家です。身近な素材で誰もが楽しめる表現を追求したその作品は、離れた位置から見ると写真のようにリアルに見えますが、近くで見ると1枚1枚シールを貼って描かれていることがわかります。電力を大量消費して生まれる夜景の美しさが、安価な丸シールで再現されているというギャップや、人の手を感じさせない工場生産のシールがイメージさせる都会の景色のよそよそしさなど、美しさの中に含まれる違和感をはらんだ表現は、私たちに刺激してやみません。

本展では、“奇跡の夜景”と呼ばれる代表作のほか、花のシリーズや釧路の自然をモチーフとした新作、およびカッティングシートを導入した新たな表現を含む約70点を紹介。会期中には、釧路の風景をテーマに、参加者が一緒につくり上げる大型作品も展示します。

check!

来館者参加型作品

みんなで1つの大きな作品を完成させよう！

いつでも参加OK

横幅3mもある大きい下絵の丸に合わせてシールを貼って、みんなで釧路のシールアート作品を完成させよう！

会場：釧路市立美術館ギャラリー内

対象：ご来場の皆様

※参加料無料（要観覧料）



関連事業

作家本人によるギャラリートーク

日時：6月29日（土）10：00～

集合場所：釧路市立美術館ロビー

※参加料無料（要観覧券） 事前申込不要

当日受付

詳細は

こちら



ワークショップ「ゆきの先生と丸シールアート体験」

講師：大村雪乃氏

日時：2024年6月29日（土）13：00～15：00

会場：まなぼっと幣舞8F 802号室（要観覧券）

参加料：一人500円（材料費・保険料含む）

対象：5歳以上（10歳以下の方は、要保護者同伴）30名

申込：当館ホームページから（先着順）

事前申込制



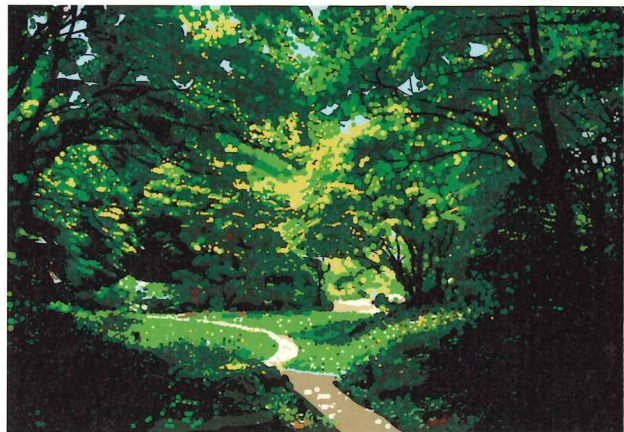
大村 雪乃

Yukino Ohmura

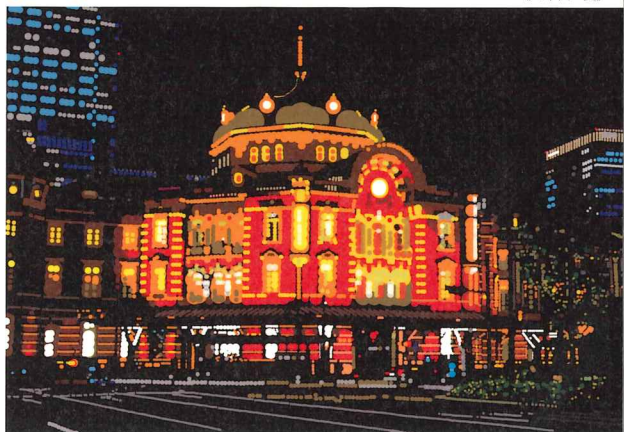
1988年生まれ。東京都在住。2013年、多摩美術大学美術学部絵画学科油画専攻卒業。美術大学在学中に文房具の丸シールで夜景を表現する絵画を発表。以降、毎年国内外問わず多くの作品を発表している。また人気テレビ番組『プレバト!!』の丸シールアート査定先生役として出演し、多くの人に表現する楽しさを伝えている。



《東京ホテル》



《六甲山一夏》



《Plastic Love（東京駅）》
©Yukino Ohmura

交通案内

[徒歩]
JR 釧路駅から徒歩 20分
[タクシー]
JR 釧路駅から約5分
[バス]
くしろバス停留所「釧路三慈会病院」
下車徒歩1分
[釧路空港からバス]
空港前停留所から約45分、MOO
バスターミナル下車徒歩5分

●第1駐車場 103台
●第2駐車場 141台
●身障者用 駐車スペース 6台

割引券
本チラシ持参の方
2名まで100円引